

**** 年第 ** 号

遺言公正証書

本職は、遺言者 **** の嘱託により、証人 **** 、**** の立会いをもって下記の遺言の口授を筆記し、この証書を作成する。

遺言者 **** は、次のとおり遺言する。

1、遺言者が、所有するすべての財産は、その二分の壹を住所 **** (**** 年 ** 月 ** 日生)に、その二分の壹を住所 **** (**** 年 ** 月 ** 日生)に各々遺贈する。

ただし、上記分割方法については、遺言執行者の指示に従う。

2、遺言者 **** は、住所 **** 弁護士 **** (**** 年 ** 月 ** 日生)を遺言者に指定する。

本旨外要件

住所 ****

無職

遺言者 ****

**** 年 ** 月 ** 日生

上記は、印鑑証明書の提出により人違いでないことを証明させた。

住所 ****

弁護士

証人 ****

**** 年 ** 月 ** 日生

住所 ****

会社役員

証人 ****

**** 年 ** 月 ** 日生

上記各事項を列席者に読み聞かせたところ、各自筆記の正確なことを承認し、次に署名・押印する。

遺言者: **** 印

証 人: **** 印

証 人: **** 印

この証書は、民法第九六九条各号ないし第四号の方式に従い作成し、同五号に基づき署名・押印する。

**** 年 ** 月 ** 日本職役場において

住所 ****

**** 法務局所属

公証人 **** 印